

## 石垣港の機能強化及び港湾用地の効率的利活用を求める要請決議

石垣港は、わが国最南端の重要港湾であり、八重山諸島の海上物流、生活航路の拠点港、わが国有数の大型クルーズ船寄港、尖閣諸島警戒監視の海上保安庁専従体制の拠点となる港湾であり、石垣港の役割は重要度を増している。

昨年、本市を訪れた観光客数は過去最高となる 138 万人余で大型国際クルーズ船による観光客数は寄港数 132 回（全国 5 位）で 35 万人余、全体構成比で 25.5%を占めている。

一方で、本市を訪れる観光形態は個人旅行の形態が増しており交通移動の手段はレンタカー利用が主流でレンタカー台数が急増しているが、観光で人気の離島周遊観光拠点となっている離島ターミナル周辺駐車場は慢性的に不足しており、離島ターミナル周辺の港湾用地の現状に即した効率的利活用が求められる。

よって本市議会は、石垣港の機能強化及び効率的利活用について下記の事項を要請する。

### 記

- 1 クルーズ船用岸壁整備の推進
- 2 クルーズ船用岸壁地区への新架橋の事業化
- 3 駐車場等への港湾用地の効率的利活用

以上、決議する。

平成30年3月29日

石垣市議会

あて先 内閣総理大臣、国土交通大臣、沖縄及び北方対策担当大臣、沖縄県選  
出国会議員